



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月9日

上場会社名 日本ホスピスホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7061 URL <https://www.jhospace.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 高橋 正
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 CFO (氏名) 加藤 晋一郎 TEL 03-6368-4154
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	3,236	18.7	70	△73.8	101	△58.9	55	△63.8
2024年12月期第1四半期	2,725	21.4	268	△16.6	246	△7.1	152	△7.6

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 55百万円 (△63.8%) 2024年12月期第1四半期 152百万円 (△7.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	6.59	6.52
2024年12月期第1四半期	18.71	18.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	17,940	3,454	19.3
2024年12月期	18,310	3,446	18.8

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 3,454百万円 2024年12月期 3,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年12月期	—				
2025年12月期（予想）		0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	32.1	1,950	51.5	1,750	73.6	1,100	72.0	133.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	8,428,100株	2024年12月期	8,266,100株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	1,490株	2024年12月期	445株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	8,340,749株	2024年12月期 1 Q	8,122,962株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料（P 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 （3） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 市場環境

当社グループの事業に関わる医療・看護・介護の環境につきましては、高齢者の増加と共に市場が拡大し需要が増加する一方で、社会保障費の抑制を目的として、病院を中心とした施設から在宅を中心とした医療へのシフトが進み、医療と介護の連携や地域単位でのケア体制の整備等が促進されると予想しております。

② 2025年1月～3月におけるホスピス施設の状況

このような状況の中、当社グループは「すべては笑顔のために」というコーポレートスローガンを掲げ、在宅での看取りを前提とした在宅ホスピスの事業を推進し、当第1四半期連結累計期間においては、以下のホスピス施設を新たに開設しました。

名称	所在地	居室数	開設年月
ファミリー・ホスピス日吉本町ハウス	横浜市港北区	38	2025年2月
ファミリー・ホスピス上石神井ハウス	東京都練馬区	37	2025年3月
ファミリー・ホスピス月寒東ハウス	札幌市豊平区	36	2025年3月

これら3施設の新規開設により、当社グループの運営するホスピス住宅は、全51施設1,720室となり、前期末より111室増加（前期比6.9%増）しました。

③ 前年同期比較

満床に至る過程にある施設の稼働率が上昇したことにより、前第1四半期連結累計期間に比べ、増収となりました。一方で、前第4四半期に新規開設した施設（5施設）の施設運営赤字負担に加えて、当期に開設した施設（3施設）の開設前の先行投資費用と開設後の運営赤字等により施設開設に関する費用負担が嵩み、また、2025年からの新体制が講じた諸施策が、従来からの課題であった営業力を弱める結果となり、既存施設の稼働率が低下しました。これらの結果、前第1四半期連結累計期間に比べ、増収減益となりました。

④ 当社の施設損益

当社グループの運営する施設は、開設に先立って看護師等の従業員を採用することでホスピスチームを作り、ホスピスチームが確立した事を確認して施設を開設し、開設した後に順次入居者を受け入れる形で運営を行っていることから、一定の稼働率に至るまでは売上に対して人件費等の費用が先行して発生することになります。また、施設の居室数が30室前後の場合は施設開設から約1年をかけて、40室前後の場合は施設開設から約1年半をかけて、当社グループが満室の目安とする85%の稼働率に至る計画で展開しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、3,236,022千円（前年同期比18.7%増）となりました。利益に関しては、営業利益が70,139千円（前年同期比73.8%減）となり、助成金収入等の営業外収益149,220千円、支払利息等の営業外費用118,205千円を計上した結果、経常利益は101,154千円（前年同期比58.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は55,017千円（前年同期比63.8%減）となりました。

当社グループは、在宅ホスピス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は17,940,797千円となり、前連結会計年度末に比べて369,753千円減少しました。これは主に、建物が212,212千円増加した一方で、現金及び預金が102,421千円、土地が140,689千円、建設仮勘定が142,861千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は14,485,918千円となり、前連結会計年度末に比べて378,008千円減少しました。これは主に、未払金が90,379千円増加した一方で、短期借入金が134,300千円、長期借入金（一年内返済予定含む）が83,575千円、未払法人税等が135,317千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,454,879千円となり、前連結会計年度末に比べて8,254千円増加しました。これは主に、2024年12月期に係る期末配当を実施したことにより利益剰余金が123,984千円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益55,017千円計上したこと、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ41,311千円増加したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は19.3%となり、前連結会計年度末の18.8%に比べて0.5ポイント増加しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績につきましては、2025年2月13日に公表した「2024年12月期 決算短信」に記載した2025年12月期の連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,526,291	1,423,870
売掛金	1,947,520	1,944,689
その他	313,300	230,979
流動資産合計	3,787,112	3,599,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,222,753	2,434,965
機械装置及び運搬具	577,281	577,281
工具、器具及び備品	215,004	235,131
土地	1,988,978	1,848,288
リース資産	9,111,464	9,111,464
建設仮勘定	788,641	645,780
減価償却累計額	△1,770,725	△1,905,455
有形固定資産合計	13,133,398	12,947,456
無形固定資産		
のれん	353,740	338,399
その他	35,970	46,634
無形固定資産合計	389,710	385,033
投資その他の資産		
繰延税金資産	100,455	97,376
その他	899,873	911,390
投資その他の資産合計	1,000,329	1,008,766
固定資産合計	14,523,438	14,341,257
資産合計	18,310,551	17,940,797

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	※ 1,102,300	※ 968,000
1年内返済予定の長期借入金	※ 305,081	※ 302,103
リース債務	196,588	199,382
未払金	175,594	265,973
未払費用	718,392	648,915
預り金	291,885	265,616
未払法人税等	181,447	46,130
賞与引当金	—	19,370
その他	18,126	22,581
流動負債合計	2,989,415	2,738,073
固定負債		
長期借入金	※ 3,118,584	※ 3,037,987
リース債務	8,465,661	8,414,559
退職給付に係る負債	67,279	73,756
資産除去債務	60,984	61,095
その他	162,002	160,446
固定負債合計	11,874,511	11,747,845
負債合計	14,863,927	14,485,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,561	477,872
資本剰余金	783,065	824,376
利益剰余金	2,222,075	2,153,107
自己株式	△965	△1,038
株主資本合計	3,440,736	3,454,318
新株予約権	5,888	560
純資産合計	3,446,624	3,454,879
負債純資産合計	18,310,551	17,940,797

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）
売上高	2,725,416	3,236,022
売上原価	2,274,310	2,943,703
売上総利益	451,105	292,318
販売費及び一般管理費		
役員報酬	17,790	26,340
給料及び手当	35,061	33,873
賞与引当金繰入額	—	3,600
法定福利費	6,600	7,570
租税公課	64,512	71,538
のれん償却額	15,341	15,341
その他	43,762	63,915
販売費及び一般管理費合計	183,068	222,179
営業利益	268,036	70,139
営業外収益		
受取利息	9	834
助成金収入	81,669	148,263
その他	119	122
営業外収益合計	81,798	149,220
営業外費用		
支払利息	103,712	115,519
その他	5	2,686
営業外費用合計	103,717	118,205
経常利益	246,117	101,154
特別利益		
新株予約権戻入益	—	3,705
特別利益合計	—	3,705
税金等調整前四半期純利益	246,117	104,859
法人税、住民税及び事業税	87,627	46,763
法人税等調整額	6,446	3,078
法人税等合計	94,073	49,842
四半期純利益	152,044	55,017
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,044	55,017

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）
四半期純利益	152,044	55,017
四半期包括利益	152,044	55,017
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,044	55,017

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、在宅ホスピス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 貸出コミットメント契約

当社及び連結子会社（ファミリー・ホスピス株式会社）においては、事業拡大及び財務基盤の安定化のため、取引銀行3行と当座貸越契約及びコミットメント型タームローン契約を締結しております。これら契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

① 当座貸越契約

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
当座貸越極度額の総額	1,980,000千円	1,510,000千円
借入実行残高	1,102,300	968,000
差引額	877,700	542,000

② コミットメント型タームローン契約

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
タームローン極度額の総額	200,000千円	200,000千円
借入実行残高	200,000	200,000
差引額	—	—

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	107,338千円	139,073千円
のれんの償却額	15,341	15,341